



R4都立八丈高等学校全日課程グランドデザイン

スクールミッション

「誠実・慈愛・自立」を目標とし、高大連携や地域と協働した探究学習、系統的な学習や教科横断的な学習、3年間の系統的なキャリア教育、国際交流事業といった教育活動を通じて、目標の実現のために自主的・主体的に学び続け、社会の変化に対応する広い視野を持ち、歴史や伝統文化に対する理解を持った人材を育成します。

【生徒の現状】 《八高の教員から見た生徒像》

- 目標に向かって切磋琢磨し、主体的に行動できる生徒が増えている。
- 協調性があり、まじめで素直な生徒が多い。
- 多様な生徒に応じた指導の充実が求められている。
- 卒業後の進路が多様である。

【学校・地域の現状】

- 普通科・園芸科・家政科の3つの科を設置する八丈島で唯一の高校である。
- 島の人口減に伴って生徒数も減少している。
- 地域との結びつきが強く、島内の様々な行事に参加する生徒が多い。

【教育目標】 「誠実・慈愛・自立」

(1) 予想される社会の変化

AIの発展による労働の変化/人口減少・少子高齢化/外国語の実践技能
多様な人々との共生/世界規模のIT企業の出現

(2) 予想される地域の変化

人口減少・少子高齢化/歴史や伝統文化の継承者不足/医療問題
多様な人々との共生/インフラの老朽化/自然環境の変化

(3) 八丈町基本構想(令和3年度～12年度)

八丈町基本計画(令和3年度～7年度)、「共創」、教育大綱

- 地域主権改革・地方分権改革による、自己決定と自己責任による自治体運営が求められ、基礎自治体としての行財政基盤の確立が必要となっている。
- 東日本大震災や伊豆大島土砂災害による、防災、減災に関する住民意識が高揚している。
- まち・ひと・しごと創生法案の流れによる、人口減少問題への対応と地域活性は重要な課題である。

普通科

アドミッションポリシー

園芸科・家政科

【八丈高校の求める生徒像】

- 1 自ら積極的に学習に取り組む生徒
- 2 規律を守り、明るく楽しい学校生活を送ることができる生徒
- 3 自己の将来の進路についてよく考え、それを学校生活に生かそうとする生徒
- 4 本校への入学希望の動機が明確であり、【普通科】は目的をもっている生徒
【併合科】は園芸科・家政科に関して強い関心と興味及び目的をもっている生徒
- 5 生徒会活動や部活動に積極的に参加し、より充実した学校生活を目指す生徒
- 6 八丈島の歴史、文化を深く理解して、平和で民主的な社会の実現や地域に貢献できる生徒

グラデュエーションポリシー

【地域、学校の目指す生徒の将来像】

- 目標の実現のために自主的・主体的に学び続け、自分で道を切り拓ける人物
- 社会の変化に対応できる広い視野をもち、率先して動く自立した人物
- 地域、歴史、自然、産業、伝統文化に対する深い理解をもち、誇りに思える人物

島内外から八丈島を支える人材

視野の広い、国際社会で活躍する人材

社会的・職業的に自立した人材

高度な園芸・家政の専門人材

起業家・創業者

カリキュラムポリシー

八丈高校魅力化プロジェクト

ONLY ONE すべては生徒のために

「教育内容の充実と進路実績の向上」

キャリア教育

「地域協働・『探究』」

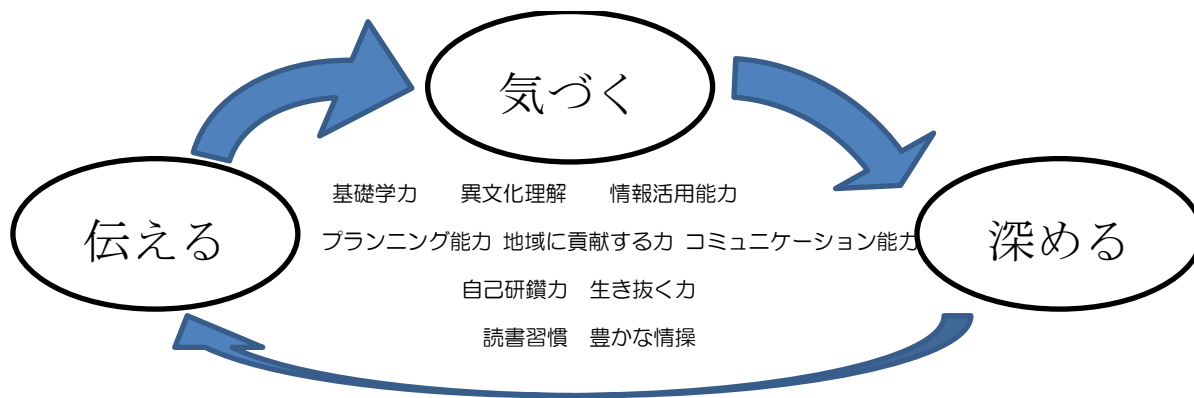
Hawaii 大学・Waiakea 高校との国際交流

「企業連携と都立大・産技大等との高大連携」

教科横断的な授業・小中高との系統的な学習

【八丈高校で育成すべき資質・能力】

「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等」「学びに向かう力・人間性等」



【育成すべき資質・能力に基づくルーブリック】

	育成すべき資質・能力	レベル1 (アドミッションポリシー)	レベル2 (カリキュラムポリシー)		レベル3 (グラデュエーションポリシー)	
		入学前	1 学年 気づく	2 学年 深める	3 学年 伝える	
各 教 科 及 び 各 領 域	「知識・技能」	基礎学力	・中学校までの既習事項を網羅できている。	・教科書に書かれている事項を理解して、社会の課題に気づく。	・基礎学力を土台として、発展的な問いに深める。	・応用、発展的な問題に取り組み、自ら考え解くことができる。
		異文化理解	・異文化や外国語への知識や理解がある。	・日本文化との差異に気づき、英語等の外国語で簡単な質問ができる。	・外国語で自分の意見を表現することを通して、異文化理解を深めることができる。	・国際的な視野をもち、外国語での議論したり、プレゼンテーションをしたりできる。
		情報活用能力	・身近な情報機器に触れたことがある。 ・自分に必要な情報を収集したり検索したりできる。	・基本的なミニマムスキルを習得している。	・基本的な IT スキルを身に付けた上で、情報活用の真価を考え、深めることができる。	・情報機器を効果的に用いて、自分の意見を他者に伝えることができる。
	「思考力・判断力・表現力等」	プランニング能力	・八丈高校に目的をもって入学できる。	・地域学習をはじめとする探究学習を通して、自分自身に気づくことができる。	・多様な進路や社会を知り、自分の進路について具体的に深めることができる。	・自分の進路に向かって具体的に行動し、自分と社会とのこれらについて伝えることができる。
		地域に貢献する力	・地域に関する基本的知識を備えている。	・八丈島の自然、歴史、文化、産業についての知識理解を通して、島の良さや課題に気づくことができる。	・地域の課題について、解決策を考えることで、地域理解を深めることができる。	・自分の設定した課題の実践を通して、自分を社会に伝えることができる。
		コミュニケーション能力	・他者とのかわりをもつことができる。	・他者の考えや立場について気づくことができる。	・他者の考えや立場を考え、その背景や状況について考えることができる。	・他者を尊重しつつ自分の意見と他人の意見を共有し、伝えることができる。
	「学びに向かう力・人間性等」	自己研鑽力	・自ら考えて学校生活を送ることができる。	・自分自身に気づくことができる。	・自己理解に基づき、自己研鑽を通して、人格の修養に努めることができる。	・自己研鑽に励み向上心をもって行動し続け、他者に自分の行動や考えを伝えることができる。
		生き抜く力	・課題や他者との関わりについて気づくことができる。	・危機や状況に気づくことができる。	・危機や課題について判断し、冷静に考え調べ、深めることができる。	・課題や状況について、根拠に基づき他者に説明でき、具体的に行動できる。
		読書習慣	・読書に取り組める。	・読書の必要性に気がつき、習慣的に読書に取り組める。	・本から情報を得ることで、読書や勉強を深めることができる。	・様々な機会に本の紹介をすることができる。
豊かな情操		・自然や芸術に触れ、良さを味わえる。	・自然や芸術の大切さに気づくことができる。	・自然や芸術の技能を身に付け、感性を深めることができる。	・日常的に自然や芸術に触れ、表現し、人生をより豊かにしていくことができる。	